

協調社会創発のための進化ゲームにおけるネットワーク互恵に関する研究

岸本, 憲幸

<https://doi.org/10.15017/1866335>

出版情報 : 九州大学, 2017, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	岸本 憲幸			
論文名	協調社会創発のための進化ゲームにおけるネットワーク互惠に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	谷本 潤
	副査	九州大学	教授	萩島 理
	副査	九州大学	教授	羽田 亨

論文審査の結果の要旨

本論文は、社会物理学を基礎としながら、**Multi Agent Simulation** 技法を適用し、協調的社会システムを構成するための基礎プロトコルとしてのネットワーク互惠の数理構造に着目して、いくつかの重要な発見を報告している。これらは、統計物理学、数理生物学の基礎学理へ貢献するものであり、かつ人間-環境-社会システム学に寄与するところが大きく、価値ある業績であると認める。よって、博士（工学）の学位に値すると認める。